平成３０年度　新山小学校経営ビジョン

【学校教育目標】

生きる力を身に付け自立しようとする新山健児の育成
生活・心・学びの自立を目指して

【目指す子供像と具体的指標】

おもいやる子
・他人の立場になって行動する子供
・決まりを守り協力する子供

かんがえる子
・よく考え、粘り強く学び通す子供
・めあてをもって学び，学力を身に付ける子供

きたえる子
・何事も最後までやり抜こうとする子供
・進んで運動をし、体を鍛える子供

平成３０年度目指す学校像（学びをチェンジ、生活をチェンジ）

○　子供たちが生き生き活動し、成長を実感できる学校
　・　子供一人一人を丸ごと受け入れ寄り添う指導
　・　規範意識やマナーを基盤にした子供主体の教育活動の展開
○　わくわく，分かる授業の研究と実践を大事にする学校
　・　学校の命は授業，授業を大事にする教師集団
　・　学校全体に流れる共通実践
○　子供・保護者・教師が共に満足感をもつことができる学校
　・　子供一人一人が大切にされる集団
　・　地域や保護者と共に歩む

おもいやる子

＝あいさついっぱい
さわやか新山＝

◎　児童会活動の充実
　・あいさつ運動
　・ルールの遵守
　・北中生徒会と連携
◎　あいさつ熟議
◎　よりよい人間関係の醸成
　・縦割り、委員会、児童会
◎　学びを支える生活習慣・規範意識
◎　気づきの清掃の徹底
◎　道徳・特活の充実

かんがえる子

＝しっかり話す
さわやか新山＝

◎　日常実践の充実
　・重点単元
　・新山ステップを基本に
　・見通しと振り返り
　・主体的・対話的で深い学びを実現する単元構想
◎　ＴＴの充実
　・教育専門監と共に
　・習熟度に応じた指導
◎　家庭学習の充実
◎　学習しやすい学習集団づくり
◎　読書指導の充実

きたえる子

＝はっきり返事
さわやか新山＝

◎　日々の体育の時間の充実
◎　てくてくとくとく歩こう運動
◎　集団行動
◎　なわとび・マラソンの奨励
◎　生活記録ノートの活用

新山小を支える教師の姿
一校一心を心に秘めて

子供や保護者、地域の期待に応え、信頼される教師

・　子供の可能性やよさを見付け、子供に寄り添う教え導くことができる教師
・　教材研究を大事にし「わかる」「できる」授業を積み重ね、子供に学ぶ喜びを味わわせることができる教師
・　子供の成長を促すことができる教師
・　教育公務員の自覚をもち、心身ともにまめな教師
・　同僚性を大切にする教師

学級・学団における
活動を充実させるために

ＰＬＡＮ
学級や学団の子供の姿を客観的に捉え、三つの視点について具体的な手立てをもつ

↓

ＤＯ
実践事項を教師、子供、保護者が理解し実践する。

↓

ＣＨＥＣＫ
一定期間ごとに評価し成果と課題を明らかにする。

↓

ＡＣＴＩＯＮ
評価を元に新たな手立てを具体的に立て、再実践する

国・県・市の方針

○　学習指導要領
○　秋田県学校教育の指針
○　中央地区学校教育の重点
○　由利本荘市の教育指針

○　児童の実態
　□　学習に関わって
　　学習が大切だと考えている子供が多いが、学力が高いとは言えない。
　□　生活に関わって
　　元気なで明るい子供たちが多いが、自分たちで生活を作り上げていくことに一体的になれないときがある。

○　地域の実態
　保護者や地域住民は協力的であり、本校の教育活動に対する期待や関心は大きい。